

**藤沢市**

**高齢者の保健・福祉に関する調査**

**報告書**

平成29年3月

藤 沢 市



# 目 次

<b>第1章 調査の概要</b>	1
1. 調査実施の目的	3
2. 調査の対象者及び調査方法等	3
3. 回収結果	3
4. 調査項目	3
5. 調査結果を見る上での注意事項	4
<b>第2章 調査結果の詳細</b>	5
1. 基本属性	7
(1) 回答者の属性	7
2. 住まいの状況について	9
(1) 住居形態	9
(2) 住まいについて困っていること	11
(3) 要介護認定を受けた時の生活についての希望	13
3. 健康状態について	15
(1) 主体的健康感	15
(2) かかりつけ医師等の有無	17
4. 外出の状況について	20
(1) 外出頻度	20
(2) 外出時の移動手段	22
(3) 外出しない理由	22
5. 買い物の状況について	23
(1) 買い物で不便を感じること	23
(2) 買い物で不便を感じる理由	25
(3) 買い物で必要とする(希望する)支援やサービス	28
6. 同居の家族以外のお付き合いの状況について	30
(1) 同居の家族以外で付き合いや連絡を取り合う人の有無	30
(2) 近隣や地域の方と付き合う機会	32
7. 生きがい・楽しみについて	34
(1) 充実感や生きがいを感じること・今後してみたいこと	34
(2) 生きがいづくり・社会参加に必要な支援	37
(3) 老人クラブ(ゆめクラブ)加入状況	39
(4) 老人クラブ(ゆめクラブ)の活動機会	40
(5) 老人クラブ(ゆめクラブ)に参加しない理由	40
8. 就労の状況について	41
(1) 現在の就労状況	41
(2) 就労形態	42
(3) 仕事をしている(または探している)理由	43

(4) 今後の働き方	44
9. 地域で参加している活動について	45
(1) 地域で参加している活動の有無	45
(2) 地域で参加している活動	48
(3) 地域の活動に参加した理由	49
(4) 今後、地域で参加したい活動	50
(5) 地域の活動に参加する上で支障となることや問題点	51
(6) 手助け出来ること	52
(7) 町会会・自治会活動を活性化するための意見	53
10. 普段の生活の中での不安等について	57
(1) 日常生活の中で不安や不自由を感じる程度	57
(2) 不安や不自由を感じていること	59
(3) 現在のお住まいでの生活を続けていく上で、あれば助かる地域の手助け	62
(4) 家事援助の具体的な内容	64
(5) 移動支援の具体的な内容	64
11. 相談先について	65
(1) 健康や福祉、介護のことなどで困った時の相談先	65
(2) 地域包括支援センターの認知度	67
(3) 地域包括支援センターを知ったきっかけ	70
(4) 地域包括支援センターの利用意向	70
(5) 地域包括支援センターを利用したくない理由	72
12. 認知症について	73
(1) 認知症になった場合の暮らし方	73
(2) ご自身またはご家族が認知症になった場合、不安に感じること	74
(3) 市が重点を置くべき認知症施策	75
(4) 認知症サポーター養成講座の認知度	76
(5) 認知症サポーター養成講座の参加意向	76
13. 権利擁護について	77
(1) 判断能力が不安になったときに利用したい支援やサービス	77
(2) 成年後見人の希望	77
(3) 「ふじさわあんしんセンター」の認知度	78
14. 65歳からの健康づくり事業(介護予防事業)等について	79
(1) 介護予防実施の場の参加経験	79
(2) 参加したことのある介護予防に関する講座や講演会、事業	81
(3) 介護予防に関して、力を入れてほしいこと	82
15. 介護予防・日常生活支援総合事業の検討について	83
(1) 交流できる通いの場として通いたいもの	83
(2) 自宅から通いの場へ通うことができるか	83
(3) 通いの場への移動時間・移動手段の希望	84
(4) ご自身で通いの場へ通えない理由	85

(5) 通いの場に通うための支援	85
1 6. 高齢者いきいき交流助成券について	86
(1) 高齢者いきいき交流助成券の利用状況	86
(2) 高齢者いきいき交流助成券を利用していない理由	87
(3) 高齢者いきいき交流助成券利用対象施設について	89
1 7. 敬老事業について	91
(1) 敬老会に参加した経験	91
(2) 敬老会に参加したことのない理由	91
(3) 敬老会の参加意向	92
(4) 敬老会開催にふさわしい場所	92
1 8. 高齢者に対する施策について	93
(1) 高齢者に対する施策(サービスや事業など)に関する情報の入手方法	93
(2) 今後優先すべき施策(サービスや事業など)	95
(3) 高齢者に対するサービスの利用者負担について	96
1 9. 介護保険制度について	98
(1) 介護保険料について	98
(2) 保険料とサービスに対する考え方	98
2 0. 災害時の避難支援について	99
(1) 災害時の避難支援の必要性	99
(2) 避難支援してもらいたい相手	100
2 1. 今後の高齢者保健福祉施策に対するご意見	102
第3章 調査票	109



# 第1章 調査の概要



## 1. 調査実施の目的

本市の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画である「いきいき長寿プランふじさわ2017～藤沢市高齢者保健福祉計画・第6期藤沢市介護保険事業計画～」について、平成29年度中に見直しを行い、新たな計画を策定するにあたり、本市の高齢者の生活実態や意識・意向、ニーズ等を把握し、施策の計画的な推進を図るための基礎資料を得ることを目的に実施した。

## 2. 調査の対象者及び調査方法等

<b>調査地域</b>	藤沢市全域
<b>調査対象</b>	65歳以上で、介護保険の要介護・要支援の認定を受けていない方
<b>対象者数</b>	3,000人
<b>抽出法</b>	住民基本台帳に基づく無作為抽出
<b>調査方法</b>	郵送によるアンケート調査（お礼兼督促ハガキ1回）
<b>調査期間</b>	平成28年11月17日（木）～12月5日（月）

## 3. 回収結果

<b>対象者数</b>	3,000
<b>有効回収数</b>	2,253
<b>有効回収率</b>	75.1%

## 4. 調査項目

<input type="radio"/> 回答者の属性 <input type="radio"/> 住まいの状況について <input type="radio"/> 健康状態について <input type="radio"/> 外出の状況について <input type="radio"/> 買い物の状況について <input type="radio"/> 同居の家族以外のお付き合いの状況について <input type="radio"/> 生きがい・楽しみについて <input type="radio"/> 就労の状況について <input type="radio"/> 地域で参加している活動について <input type="radio"/> 普段の生活の中での不安等について <input type="radio"/> 相談先について	<input type="radio"/> 認知症について <input type="radio"/> 権利擁護について <input type="radio"/> 65歳からの健康づくり事業(介護予防事業)等について <input type="radio"/> 介護予防・日常生活支援総合事業の検討について <input type="radio"/> 高齢者いきいき交流助成券について <input type="radio"/> 敬老事業について <input type="radio"/> 高齢者に対する施策について <input type="radio"/> 介護保険制度について <input type="radio"/> 災害時の避難支援について
--	--

## 5. 調査結果を見る上での注意事項

- ・表、グラフ中の「n」は、各設問に対する「回答者数（調査数）」を示している。
- ・各設問の集計にあたっては、経年比較を行うため、平成25年度調査と同様の集計方法を用いた。具体的には、各設問とも、「有効回答数」から無回答の件数を差し引いた件数を「回答者数（調査数）」とし、これを基数として構成比（%）を算出した。従って、各設問とも「回答者数（調査数）」は異なる。
- ・百分率（%）の計算は、「n」を分母とし、小数第2位を四捨五入して表示している。したがって、単数回答（1つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて100%にならない場合がある。
- ・複数回答（2つ以上選んでよい問）においては、%の合計が100%を超える場合がある。
- ・本文、表、グラフ中は、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。
- ・経年比較の際、新たに追加した選択肢のあるところ、選択肢を一部変更したところについては、その都度注釈している。
- ・回答者数が30未満の場合、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合がある。
- ・前回調査とは、平成25年度に実施した「藤沢市高齢者の保健・福祉に関する調査」のことである。